

令和元年度 保護者アンケート集計結果

4:よくあてはまる
 3:ややあてはまる
 2:あまりあてはまらない
 1:まったくあてはまらない

評価項目	全学年の児童の評価割合					
	4	3	2	1	平均点	昨年度
学校評価について						
1 学校は、教育目標や活動の様子を学校・学年・学級便りで知らせている。	60.0	36.0	2.0	0.0	3.6	3.6
2 学校は、授業を工夫し、学力向上に努めている。	48.0	49.0	1.0	0.0	3.5	3.5
3 学校は、道徳の時間などの学習をとおして、心の教育に努めている。	46.0	47.0	3.0	0.0	3.4	3.4
4 学校は、体育の時間などの活動をとおして体力づくりに努めている。	52.0	42.0	3.0	0.0	3.5	3.4
5 学校は、けがや交通事故防止、不審者対策などの安全指導に努めている。	44.0	49.0	4.0	0.0	3.4	3.5
6 学校は、校舎内外の環境整備に努めている。	46.0	49.0	2.0	0.0	3.4	3.5
7 学校は、児童や親の連絡・相談に適切に対応している。	50.0	43.0	3.0	0.0	3.5	3.5
8 お子さんは、学校が楽しそうである。	56.0	39.0	2.0	0.0	3.5	3.5
9 お子さんは、進んで家族や地域の人にあいさつをしている。	26.0	56.0	15.0	1.0	3.1	3.1
10 お子さんは、家庭学習に取り組んでいる。	32.0	49.0	15.0	2.0	3.1	3.1
11 お子さんは、家庭で読書をしている。	28.0	33.0	30.0	7.0	2.8	2.9
12 お子さんは、ノーメディアの活動に取り組んでいる。	17.0	39.0	33.0	9.0	2.6	2.8

保護者アンケート考察

・学校での学力向上、心の教育、体力向上等、学校教育目標の具現化に向けた取組について、保護者からは一定の評価が得られていると考える。しかし、少なからず、学校の取組について満足できていない保護者がいることもわかった。一人一人の児童の姿として、指導したことが現れるようにすることで、保護者の理解を更に深めていきたい。

・あいさつや家庭学習の充実、家庭での過ごし方については保護者の課題意識が顕著に見られる。学校としても児童の健全な成長に必要な指導であることをしっかりと意識しながら、家庭への啓発、PTAとの連携、地域との連携等、学校ができることを行い改善に向けて努力する。